西江原公民館だより第一号発行　昭和五十五年六月三十日

明るいまちづくりの集い

149 号
H31.3.18 発行

西江原
公民館だより

三十年度最後の公民館行事「明るいまちづくりの集い」は、今年も西江原地区社会福祉協議会と共催して二月十七日（日）に公民館集会室で、老若男女約百五十数名の町民の参加のもと、盛会のうちに終えることができました。

第一部は「**しゅんや**」さんのマジック&ジャグリング。ネタを明かしながらの楽しいマジック、会場を回りながら皆さんの近くでのジャグリング。覗き込むように見入る人、首をかしげながらのどよめきと大きな拍手、子供たちがお母さんの手を引っ張りながら話しかける姿が、とても微笑ましく温かく、印象的でした。

続く第二部、「**どらわこ**」さんによるツインハープ演奏。語りかけるように解説を加えての演奏と歌。参加者も交えて世界の名曲「上を向いて歩こう」など四曲の合唱など会場は一体になり感動的な盛り上がりのなか、アンコール曲も加わり終演となりました。

主催者としては、二組の出演者の深い研鑽と多くの経験を基にした参加型の催しが思いやりにあふれたこれからの西江原のまちづくりにつながることを願うものです。

参加者は、「良かったネ、今年も楽しかった」「来年は何があるかな～」などと口にしながら隣りの研修室へ。

第三回目となる甲山はつらつ学園主催の豚汁のおもてなし付き「昔の道具・民具・農具展」会場へ。

見学者は、心も体も温まる美味しい豚汁を頂きながら、はつらつ学園受講生が持ち寄った明治から昭和初期に使用されていた二百点余り農具・道具・地図などを見て、懐かしそうに昔を語ったり子供や孫に教えたり。豚汁の匂いと見学者の熱気溢れる会場風景は西江原町のつながり・ふれあいを改めて感じさせる一日となったと思うところです。

最後に、「この集い」の企画運営、会場設営、撤収までご協力頂いた自治会・公民館等関係者、そして主催の皆様に心からお礼を申し上げる次第です。

（総務部長　三村幸男）

公民館この一年

公民館長　宗高平八

西江原公民館の平成三十年度も順調にスタートしたかに思いましたが、七月の西日本豪雨災害の襲来によって、予定していた行事の中止や変更を余儀なくされた年となりました。

西江原においても土砂崩れにより一名の尊い命が奪われるなどの惨事に見舞われ、多くの人が小学校や公民館に避難するという状況も現実のこととなったのでした。

井原夏まつりや市民体育祭など、いろいろな市の行事も中止となり、西江原納涼盆踊り大会や地区の盆踊りも中止することとなりました。

十月になって、今回初めてペタンクとグラウンドゴルフを一緒にした大会を開催して以後は、ふれあい広場など予定通りの実施で年度末を迎えております。

ここ三十年度のまとめとして、新年互礼会で市長に託した「七月豪雨災害義援金」についての目録を掲載して、その報告とお礼に代えさせていただきます。

目　録

一、金五万六千八百十六円

右　七月豪雨災害
義援金として

昨年七月の豪雨災害直後から十一月の「西江原ふれあい広場」までの間に、公民館窓口に設置してきました義援金箱へ、町民の皆様がお寄せくださいました善意でございます。

些少でございますが、本日ここに市長様に託しますので、今後の復旧・復興に役立ててくださいますなら幸いと存じます。

平成三十一年一月九日

井原市長　大舌　勲　様

井原市西江原公民館

まなびフェスタ in いばら

一月二十六・二十七日に「まなびフェスタinいばら」がアクティブライフ井原で開催されました。

「みんなで創ろう　楽しもう！未来へつなげる　生涯学習！」というテーマで展示発表、活動発表、体験講座、ピアノコンサートなどがありました。

西江原公民館も「生涯学習展」に活動の写真や作品を展示しました。

また、記念講演は「笑って元気～地域づくりは人づくりから」と題して鷹取屋神社宮司の矢野大和氏の楽しい笑い一杯のお話がありました。

しめ縄づくり教室

十二月一日（土）に、恒例のしめ縄づくり教室を開催しました。

講師の先生に、作り方の手順に沿って説明と指導をしていただきながら、自分で藁を編んで作っていきます。

初めての方はもちろんそうですが、ここ数年続けて参加している方も、作り始めは思うようにはいかないようです。ただ、ある程度進んでいくとだんだんコツを摑んでいかれ、参加された皆さんが、最後にはとても立派なしめ縄としめ飾りを作られていました。

今後も続けていきたいと思っていますので、初めての方も、友達や家族を誘ってぜひ参加してください。

（文化部長　相田瑞明）

親睦バレーボール大会

十二月二日（日）、西江原小学校体育館において、「第三十八回 西江原町親睦バレーボール大会」を開催しました。

部によっては、選手集めが困難だという声もありましたが、今年も沢山の方に参加をいただきました。

各部選手の皆さんには、チームワークつくりやけがの防止に備えて、大会一週間前から練習を行いましたので、大会当日は寒い時期ながら練習の時から汗ばむほどの盛り上がりで試合が始まりました。

今回は、特にバレーボール経験者も多く、迫力ある試合が続き終わりまで大変盛り上がりました。

接戦の結果、二部が優勝、以下、三部、一部、四部の順位となりましたが、何よりも和気あいあいと親睦の深まる楽しいバレーボール大会になりました。

最後に、大会を支えて下さった、実施委員、女性会の皆様、そして選手の皆様に深く感謝を申し上げます。

（体レク部　藤本幸代）

2018年度の行事

本年度は、西日本豪雨災害の影響で多くの行事が
中止され寂しい一年となりました。

5月26日
第６回西江原町大運動会

10月21日
第１回グラウンドゴルフ・ペタンク大会

11月25日
2018西江原ふれあい広場

12月1日　しめ縄づくり教室

12月2日
第38回西江原町親睦バレーボール大会

1月9日　新年互礼会

2月17日
明るいまちづくりの集い

平成最後の新年互礼会

新春恒例の「西江原公民館新年互礼会」を、今年も一月九日（水）に、大舌新市長をはじめ、多くのご来賓のご臨席を賜って開催いたしました。

開会に先だち、七月の豪雨災害直後から公民館窓口やふれあい広場で募った復興義援金を、宗高公民館長が町民皆様を代表して大舌市長に目録とともに託しました。

互礼会は、日頃からそれぞれの分野で西江原の自治や、社会福祉、文化の向上、まちづくりなどに努めていただいている関係者が、一堂に集い、新しい年の出発を祝い、お互いに挨拶を交わして今年も頑張ろうと誓う会で、今回も関係者七十余名が集まり盛り上がりのある会となりました。

懇親の話題は、屈託のない世間話に花が咲く中で、少子高齢化の進展、人間関係の希薄化が進む中での「人の繋がり」の大切さ、特に豪雨災害を被災して、公民館行事などで住民同士が、日頃から協力や助け合いの活動をして仲間になっていることの大切さを改めて思う様子、郷土西江原を思う気持であったように感じました。

会の終わりは、恒例のビンゴゲームで、体レクと興学会関係者の名進行に、山崎警察署長による楽しい景品交換などで盛り上がり、みんなが仲間になった、今年の西江原の出発にふさわしいふれあい溢れる平成最後の新年互礼会となりました。

（総務部長　三村幸男）

地区社協からお知らせ

西江原地区社会福祉協議会では、近隣の人たちがお互いに助け合って安心のまちを築くための組織として西江原地区たすけあい事業「かぶとやまサポートセンター（☎〇八六六ー七五ー四三六七）」を昨年四月二日開所しました。

少子高齢化や核家族化の進展、住民のコミュニティ意識の希薄化などにより生まれる諸課題について、住民どうしが自主的に支え合う方法を考え、できる範囲で実践する組織として設置し、西江原地区住民が安心安全で健康に暮らせる福祉のまちづくりを目指すことを目的としています。

日常生活を送るうえで困難や支障を感じておられるお年寄りや障害のある方、そして家庭の諸事情により援助を必要とされている人々に、地域住民がボランティアとしてできる範囲の援助をしようという「地域住民参加型の有償在宅サービス事業」です。

今後ますますご利用して頂き、西江原町が、安心・安全でささえあい、ふれあいの町となりますように、頑張って行きますのでよろしくお願いします。

そして、毎月第一月曜日にサロン葵（七十歳以上の一人暮らしの方また夫婦二人暮らしの方）そして、毎月第三月曜日にサロン甲山（昼間一人になられる高齢者の方）を、西江原公民館で開催しています。笑って楽しく、食べて歌って、ゲームし学び遊び愉快にやっていますので、多くの方々の参加をお待ちしております。

また、男性の料理教室も、年二回開催していますので振るって参加してください。

（西江原地区社会福祉協議会　会長　三村幸男）

まちづくり報告

西江原地区まちづくり協議会

まちづくり協議会は、平成30年度も①「甲山はつらつ学園」②「雄神川の自然と環境を護る会」③「神戸川を活かしともに生きる事業」④「ふるさとのレシピを探し生かす事業」に取り組み、それぞれの運営組織で、また、内容によっては連携協力して事業を展開しました。

主な事業を写真で報告します。(事業名の○数字は、担当した上記④事業を表す。)

はつらつ学園開講講座①

小学４年「ふるさと学習」支援①②

雄神川流域・冬ホタル八景
(イルミネーション鑑賞)②

ペタンク・グラウンドゴルフ大会参加交流①

視察交流研修(世羅町)①②③④

西江原ふれあい市①④

神戸川の美化③

昔あそび交流①

民具展①

民具展①

味噌づくり教室④

ふるさとのひなまつりを楽しむ会④

西江原公民館
〒715−0006
井原市西江原町1414
☎　0866−62−8129
メール
nishi-km@ibara.ne.jp
ホームページ
http://www.ibara.ne.jp/~nishi-km/

ふるさとのひなまつりを楽しむ会④

西江原産デニム
スタッフジャンパー①②③④